

雅歌1章 70人訳

1 ソロモンによる歌の中の歌

2 彼が彼の唇によりキスをしてくださるように:何故ならあなたの胸はぶどう酒にまさるから。

3 そしてあなたの香油の香りは全ての香料にまさる:あなたの名前は前に注がれた香油:それゆえ若い娘たちはあなたを愛します。

4 彼らはあなたを引きます、私たちはあなたの後を走ります、あなたの香油の香りのゆえに。王は私を納戸に連れて行かれます。私たちはあなたにあって、喜びを楽しみます。私たちはあなたの胸をぶどう酒より愛します、義はあなたを愛します。

5 私は黒い、しかし美しい。エルサレムの娘たちよ。ケダルの天幕のように、ソロモンの幕の様に。

6 私を見ないで下さい、私は黒い、何故なら太陽が私を好意的でなく、見ているからです。私の母の子たちが私と争いました。彼らは私をぶどう園の番人にしたのです。私は私のぶどう園を守らなかった。

7 私に言ってください。私の魂の愛する方よ、どこであなたの群れを飼うのですか。屋には彼らをどこに休ませるのですか、私があるあなたの仲間の群れにより顔覆いされたものとならないために。

8 もしあなた自身で知らないなら、女たちの中の美しい人よ、群れの後を追い、あなたの子羊を羊飼いの天幕で食させなさい。

9 私の連れあいよ、私はあなたをパロの馬車の馬になぞらえる。

10 あなたのほおは鳩のように美しい、あなたの首は鎖のように。

11 私はあなたを銀の飾りを持つ金の像にする。

12 王がテーブルにいる間、私のカンショウは香りを放つ。

13 私の親族は私にとり、私の胸の間に宿るひとまとめの没薬である。

14 私の親族は私にとりエンゲデのぶどう園にあるひとふさのしょうのうである。

15 見なさい、あなたは美しい、私の連れあいよ、見なさい、あなたは美しい、あなたの目は鳩の様。

16 見なさい、あなたは美しい、私の親族よ、そうあなたは美しい、私のベッドをおおう。

17 私の家の光はケダルである、私の天井は、イトスギのもの。